

仲秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。



「招き猫の日」 9月29日

来る福（くる「9」ふ「2」く「9」と読む語呂合わせから制定され、この日は全国各地で様々なイベントが開催されています。招き猫には右手をあげた猫と左手をあげた猫の二種類があり、右手はお金や福を呼び、左手は客などの人を招くといわれています。色によってもご利益が異なり、白は開運招福、黒色は魔除け厄除け・家内安全、赤色は健康長寿という意味があります。

9月の誕生花・記念樹

9月24日 ギンモクセイ

「初恋」「高潔」

オレンジの花のキンモクセイはギンモクセイの変種といわれており、分類上はギンモクセイが基本種で、モクセイといえばギンモクセイを指します。控えめな香りで、白い可憐な花を咲かせます。



9月8日 ゲッケイジュ

「栄光」「勝利」

ゲッケイジュは月桂冠として有名な樹木です。ギリシャ神話では文化芸術の神であり太陽神であるアポロンの聖樹だということから優れた者に月桂冠が贈られるようになったとされています。



9月16日 ザクロ

花「円熟した優雅さ」実「結合」

深緑の葉がまわりにある中で咲く燈赤色の花は、目立つことから「紅一点」の言葉が生まれたといわれています。



9月15日 ウメモドキ

「明朗」「知恵」

葉がウメに似ていることからウメモドキと名付けられました。実際はウメの仲間ではなくモチノキ科の植物です。



チョコレートの香りがするコスモス？

秋の花、コスモス。そのコスモスの中にチョコの香りがする「チョコレートコスモス」という品種があるのはご存知でしょうか？見た目も赤色、黒紫色とチョコのように濃い色をしています。



丈は約 30-50 cm。5~11月開花。(春~秋開花 / 秋に開花の2タイプ)
原種のチョコレートコスモスは高温多湿にやや弱いそうで、キバナコスモスと交配させた強い品種がよく作られているそうです。夏の直射日光と、冬の凍結を避ける必要があり、やや管理は難しいですが、春の芽吹きを楽しみに根気よく栽培してましょ。

みどりの豆知識





※答えは下段にあります



①



②



③



④

みどりのお知らせ

害虫の大発生（アメシロ編）



樹木や地に這う白い毛虫を見かけた方もいらっしゃるかと思います。アメシロとは、「アメリカシロヒトリ」というヒトリガ科の蛾の幼虫で、見た目は若い頃は薄黄色で黒いコブに白い毛です。

生長すると4センチくらいになり、頭と、体の背面が黒、側面が薄黄色で灰黒色の斑点がありコブから白い毛が生えています。

毛はチャドクガのような害虫とは違い、人には無害だそうですが、まれにアレルギー反応を起こす人もいます。



巣網



成虫

6月上旬～7月中旬ごろと、8月中旬～9月下旬の年に2回発生します。葉の茎だけを食べ残し、樹木を丸坊主にすることもあるアメシロは天敵が少なく、大発生してしまいます。サクラやヤナギ、ハナミズキやプラタナスなど、百数十種類の樹木の葉っぱを好みます。

アメシロは戦後、米軍の軍需物資とともに来日したとされる、外来種です。1945年に東京で発見され、関東地方を中心に全国に広がり、現在はほとんどの都道府県で発生しています。

幼虫は卵からかえった7～10日は、「巣網」という、糸を張り巡らせた巣の中に集団で生活します。1枚の葉に数百匹の幼虫がいることもあります。成長すると単独で葉を食べます。

成虫は春と夏に、一度に数百個の卵を産みつけます。卵はエメラルドグリーンで若葉と同系色なので、屋外で見つけることはなかなか難しい作業です。

もしアメシロを見つけたら・・・

集団でいるころの巣網の時期の駆除が一番効果的です。小枝ごと摘みとるか、切りとり、焼くか、踏みつぶします。中曽根造園では薬剤散布を行っているの、大切なお庭にアメシロを見つけたらご連絡ください。